



令和7年2月1日発行
第77号

ながわまち

議会だより

発行/長野県小県郡長和町議会 ■ 編集/広報広聴常任委員会 ■

令和6年度

議会改革アンケート

ご回答をお願いします!



- アンケートは、中央ページにあります。外してご提出下さい。
- ↑ ■ QRコードでスマホからもご回答頂けます。
- P.20～22の特集を読んでご回答下さい。
- 回答期限は、2月28日(金)です。

議会ゼミ開催!! ご参加、待っています!!

- ★ 議会活動と議員活動の実践について学びます。議会選挙や町の課題について一緒に研修し、議会議員の仕事と役割を識ろう!
- ★ 第1回応募締切は2月27日(木)です。
- ★ P.23下段をご覧くださいの上、QRコードからご応募下さい。



● 長和町議会 令和6年12月定例会

◆ 委員会審査報告	2
◆ 一般質問	6
◆ 意見書 ■ 臨時会	15
◆ 議会懇談会/視察研修	16
◆ 特集「議員報酬を考える」	20
◆ 議会モニター会議	22
◆ 長和町「あの人を訪ねて」	24

★ ブランシュたかやまスキー場 ★

12月議会

総務経済常任委員会



佐藤 恵一 委員長

長和町議会令和6年第4回定例会が、12月2日(月)から18日(水)までの17日の会期で開かれ、報告7件、条例3件、補正予算4件、契約1件、意見書案2件、他3件について審議を行い、すべての議案が全員賛成で可決・承認・採択されました。また、8人の議員が一般質問を行いました。審議結果は議会ホームページに掲載しましたので、下記QRコードからご覧下さい。



- 委員長 / 佐藤 恵一
副委員長 / 荻野 友一
委員 / 原田 恵召
小川 純夫
渡辺 久人

総務経済常任委員会は12月11日(水)に委員会を開催。付託された令和6年度一般会計補正予算、観光施設事業特別会計補正予算、条例案、陳情について審査し、すべての議案が全員賛成で可決すべきものと決定されました。

令和6年度長和町一般会計補正予算(第6号)について既定の予算総額に8869万1千円を追加する。

総務課

ケーブルテレビ放送事業 中部電力共架料等

問 ケーブルテレビ加入者はどれぐらい増えたか。

答 主に別荘の申し込みが増えている。令和4年度

実績で新規加入者は町内11件、町外20件、令和5年度実績で新規加入者は町内15件、町外が14件。これから新規加入者が増えていくと思う。

総合政策課

305万円増
地方創生事業(空き家活用移住促進事業) 空き家改修費等補助金

問 売れた4件の空き家に対する改修費等補助金の内訳は。

答 30万円1件、110万円2件、95万円1件で計上している。

問 空き家の改修は誰が施工するのか。また、補助金の上限額はいくらか。

答 補助金の交付対象となる

経費は、町内事業者による改修工事に限るので施工は町内事業者が行うことになる。補助金の上限額は、空き家の改修工事については補助対象経費の2分の1以内の額で100万円を限度とし、空き家の家財道具等の処分運搬経費については10万円を限度としている。

問 空き家バンクの登録状況をホームページでも確認しているが、だじぶ売れかけているように思える。空き家バンクに登録されていない空き家が町内にはまだたくさんあるが、その空き家の登録を進めていくのか。

答 町内には潜在的な空き家が多数あるように見受けられる。空き家バンク未登録の空き家について登録を促していき、空き家を売りたい人と買いたい人のマッチングを進めていきたい。



現在のページ ホーム > くらし・手続 > 居住・定住 > 空き家バンク > あしあと

【空家情報 No. 】和 万円 下水道・車庫・土蔵有り

更新日: 2024年10月04日
ページID: 0956

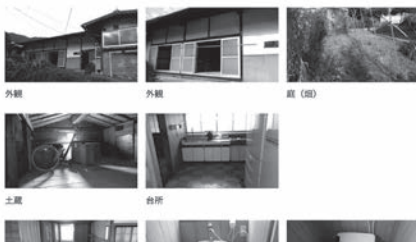
物件の概要

上下水道完備! 7DK、車庫、土蔵・家庭菜園のできる高付きの人気の平屋建て物件です!

登録No.38詳細

分類	売買
希望価格	【売買】 万円
所在地	長和町和田
契約交渉の形態	一般媒介

写真



空き家バンク

- 【空家情報 No.10】 長久保 350万円 車庫・土蔵あり
- 【空家情報 No.31】 和田 380万円 駐車場有り
- 【空家情報 No.38】 和田 270万円 下水道・車庫・土蔵有り
- 【空家情報 No.39】 長久保 200万円 コンパスト640K1
- 【空家情報 No.40】 和田 売 500万円
- 【空家情報 No.54】 大門 350万円 高層階の改修済み店舗付
- 【空家情報 No.59】 285万円
- 【空家情報 No.60】 長久保 300万円 5DK 上下水道完備 庭付き立地
- 空き家情報登録制度(空き家バンク)について
- 【空家情報 No.65】 長久保 700万円 上下水道完備! リフォーム済みの5DK1
- 【空家情報 No.68】 和田 売 350万円 上下水道、下水道(浄化槽)完備! 6DK1
- 【空家情報 No.68】 大門 500万円 上下水道完備! 7DK1 庭付き! 地盤(地盤: 固) 付!
- 【空家情報 No.69】 和田 100万円 7DK 車庫あり! 6DK1

長和町「空き家バンク」ホームページ



「信州・長和町観光協会」ホームページ

2,223万6千円増
財政調整基金繰入金
 計5億1155万9千円

問 財政調整基金繰入金の補正後、基金残高はいくらになるのか。

答 12月補正後の基金残高見込みは、11億412万3833円になる。

337万4千円増
産業建設課
農業振興費
 新規就農者育成総合対策補助金375万円減

問 新規就農者育成総合対策

策経営発展事業が不採択になった理由は何か。

答 国において当初予定していた事業に対する要望件数が想定を上回ってしまったため、長和町の申請者について2回要望したが、予算の都合上採択されなかったと報告を受けている。

504万3千円増
観光振興事業
 (国庫)地域観光新発見事業補助金503万4千円増

問 長和町観光協会実施事

5万円増
交通安全対策一般経費
交通安全施設設置工事

業の「地域観光新発見事業補助金」に関して、実施事業一覧表に「国内向けSNS広告発信」とあるが、どのようなSNSで発信しているのか。

答 主にインスタグラムとフェイスブックで発信している。

問 カーブミラーはどこに設置するのか。

答 国道142号笠取峠の町の水道施設がある手前で、農道から国道へ侵入する箇所に設置する予定である。

1千円増
町単耕地応急工事業
弁護士等謝礼金

問 取得する土地の金額によって司法書士に支払う金額が変わるのか。

答 現時点では、金額の協議を行える段階ではないため、測量面積等を計画

できた後に相談していきたい。

問 3月議会で、再度補正予算を上げるといふことか。

答 この事業は県の工事と合わせて行う事業で、県の工事のスケジュールにもよるため、工事費からの流用も検討したが、3月補正で間に合うようであればそちらも検討していく。

120万円増
土木維持費
町道草刈等委託料

問 道路沿いでほ場沿いの草刈りを実施すると思っていたが、木の伐採が主となるといふことか。

答 今回の補正で計上したのは、主に町道敷の支障木の伐採である。

問 町道の草刈りは各地区で行って頂いているが、ほ場沿いの草が刈られていない。そのような場所の草刈り費用について予

算措置を講じることはできないか。

答 町道の草刈りについては、基本的には交通上非常に危険である交差点やカーブ付近を対象に実施している。少子高齢化もあり、今まで各地区で行っていた草刈り作業等に対する意見や要望が、自治会や区から出されている。今後の課題として検討させて頂きたい。

740万円増
土木維持費
舗装修繕・道路修繕工事

問 国道142号線四泊地区におけるマンホール周りの舗装の進捗状況はどうなっているか。

答 国道におけるマンホール周りの舗装修繕は、県(上田建設事務所)と協議を行い、町の上下水道係の事業として、工事実施に向け業者と打ち合わせをしている状況である。

(抜粋)

社会文教常任委員会



田福光規 委員長

委員長／田福光規
副委員長／阿部由紀子
委員／龍野一幸
羽田公夫
森田公明

社会文教常任委員会は12月12日(木)に委員会を開催。付託された条例案、令和6年度一般会計補正予算案、特別会計補正予算案、契約案について審査し、すべての議案が全員賛成で可決すべきものと決定されました。

令和6年度長和町一般会計補正予算(第6号)について既定の予算総額に8869万1千円を追加する。

住民生活課

10万円増
再生可能エネルギー普及推進事業
住宅用太陽光発電システム設置補助金1件

問 太陽光発電の補助について、相談・申請を受けてから補正していただくまでに時間がかかる。事前に何件分かあがることはできないのか。

はあったか。

答 直接的にはそういう声は届いていない。新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、当初よりお盆前の8月9日には開催の最終判断を行う予定で準備を進めていた。敬老会開催時期の感染者数が最も増加する傾向であったことから、町長・副町長とも十分協議の上、中止を決定した。

563万9千円増

社会福祉総務費 地域福祉基金積立金

問 地域福祉基金の残高はいくらか。この基金の用途はなにか。

答 残高は令和5年度末時点で、1億9179万3千円となっている。地域福祉施策の充実強化を図ることを用途とする基金である。

問 地域福祉基金は、具体的にどういった事業に活用されるのか。

答 直近では、和田保育園

18万3千円増

隣保館運営事業 建物修繕費

の土地購入時の利用を予定している。

問 以前、ふれあい館の天井板が落ちたことがあったが、その後点検は行っているか。専門業者による点検はしているか。

答 危険個所の点検は、館長含め職員とスタッフで実施しており、専門業者による点検は実施していない。

233万7千円減

健康づくり費 予防費委託料8人分の減

問 予防費の減額は見込みよりも出生数が少なかったということか。

答 当初の見込みよりも出生数が少なく8人分の減額となる。

問 今年度、長和町の出生数は何人を見込んでいますか。また、昨年度と比較してどうか。

答 今年度の出生数は10人の見込み。昨年度は12人の出生数であった。



長門ふれあい館＝隣保館・児童館・図書館

148万5千円増

教育課

教育総務費プロポーザル仕様書作成業務委託

問 長門小学校・和田小学校のパソコンシステムの更新について、プロポーザル仕様書作成業務委託とは仕様書を作成してもらうための委託業務なのか。プロポーザル方式の入札のことだが何社を予定しているか。

答 小学校内のシステム関係に係る専門的な分野における仕様書や、ネット

ワーク構成図、構築図等を作成して頂く業務である。プロポーザル入札は5〜6社による入札を予定している。

問 小学校の教諭から、ある程度希望のシステム等を出していただければ業務委託は不要なのではないか。仕様書の作成だけの委託なのか。

答 仕様書の作成業務だけでなく、プロポーザル入札を発注した際の、質問事項に対する回答や採点表、プロポーザル入札の



長門小学校のシステムも更新します

220万円増

歴史の道中山道保存整備活用事業 歴史の道中山道災害復旧工事

運営に関する支援をしていただく等の費用となっている。見積書ではメーカー、機種などが異なり、単純比較ができないためプロポーザル方式を採用することにした。

問 中山道災害復旧工事について、再度詳しい説明を。これ以上の増工はないか。

答 令和5年度繰越国庫及び県費事業で6ヶ所の工事を実施中だが、資材高騰や、道の保護のための養生費等仮設工事費の増工が見込まれるため補正予算を計上した。これ以上の増額が無いよう見込んでいます。

問 復旧工事箇所には木橋(もつきょう)が架けられている場所があるが、今後も木橋として修理をするのか。

答 当初の歴史の道整備事業で、当時の雰囲気を残すため木橋丸太橋で整備しており、仕様を変えずに修理していく。

財産の取得について

和田保育園敷地9716㎡を1815万円で購入する

問 和田保育園の土地の購入について、敷地以外の土地の金額は値引いて頂いているが、その土地も取得できたのか。

答 値引いて頂いた土地2筆も含め、すべて町の所有となる。



町が敷地を購入した和田保育園

- 1, ^{たふく こうき}田福光規 議員 …………… P. 7
- (1) 森林資源の適切な管理と森林環境譲与税、長野県森林づくり県民税の活用について
 - (2) 町直営別荘地における危険木の除去について
 - (3) 新たな健康保険証の発行停止に基づく、資格確認書の発行について
- 2, ^{わたなべ ひさと}渡辺久人 議員 …………… P. 8
- (1) 令和7年度長和町予算基本方針について
 - (2) 令和7年度実施計画について
 - (3) 機構改革について
- 3, ^{はらだ えしょう}原田恵召 議員 …………… P. 9
- (1) 財産区選挙に供託金が始まった理由は何か
 - (2) 立岩呑入地区の開発とは
 - (3) 福祉灯油を実施できないか
 - (4) 長久保交差点(信号)横の公園に一里塚を
- 4, ^{おぎの ともかず}荻野友一 議員 …………… P.10
- (1) 長和町スポーツコミッションについて
 - (2) 人口減少、関係人口の創出について
- 5, ^{は た きみお}羽田公夫 議員 …………… P.11
- (1) 小中学生の登校拒否問題について
 - (2) 通学路の環境整備について
- 6, ^{あべ ゆきこ}阿部由紀子 議員 …………… P.12
- (1) 自主防災組織の現状とペットの避難
 - (2) 長和町における共生社会の現状と未来
 - (3) 和田小学校、小規模特認校制度の状況について
- 7, ^{さとう けいち}佐藤恵一 議員 …………… P.13
- (1) オーガニックビレッジ宣言で関係人口増の施策
 - (2) 日本遺産・鷹山リゾートエリアの観光施策
 - (3) 脱炭素計画「町民が享受できるエネルギー施策」の具体施策
- 8, ^{たつの かずゆき}龍野一幸 議員 …………… P.14
- (1) 農業振興について

質一般問

8人の議員が町政を問う!

第4回定例会では、12月9日(月)10日(火)に一般質問が行われ、8人の議員が町の課題について質しました。

★議員の質問時間は、答弁を含め60分以内です。「議会だより」では、誌面の都合上、質問議員が質問と答弁を要約して掲載しています。



田福 光規
議員

町直営別荘地における危険木の除去について

マスタープラン

別荘地MPに則り早急に危険木の除去を

緊急性の高いものから計画的に進めていく

問 町営別荘地・学者村3

期において、今年6月23日
“枯れアカマツ”の木の
倒木により、7時間に及ぶ
停電、幹線道路の遮断が発
生。更に、先月11月11日
も大木が倒れた。幸いにし
て人身や建物被害は無かつ
たが、一歩間違えば大惨事
になるところであった。

答 町直営別荘地の「別荘管
理委託契約書」には、「通行
または除雪等の障害や電線
火災の原因となり得る樹木
または枝の伐採」、「危険防
止のために必要な処置およ
び対応」と記載がある。管
理責任者である町は、危険
木伐採の責任があると思っ
が、如何か。

産業建設課参事 「危険

木の除去、伐採」は、「緊急
時または異常時においては
契約者様の承諾がなくては
行うことができる」となっ
ている。現在、倒木等によ
るライフラインの切断など
緊急性の高いものは管理事
務所職員が対応している。

問 「長和町別荘地マスター

プラン」には、「別荘地内の
森林が抱える問題は、松
くい虫被害及び有害鳥獣に
よる被害や林業への関心の
低下・担い手不足等による
高齢級樹木の偏在」と記載
されており、早急な対応が
必要とされている。さらに
「長野県の森林税等を活用
し、ライフライン等の災害
の未然防止に努めます」と
の記載もある。長和町別荘

地マスタープランに記載さ
れた通りに「危険木の除去」
を早急に行うべきだと考え
るが、見解は。

答 **産業建設課参事** 別荘地

内の危険木は、別荘を利用
されている皆さんの安全・
安心面において、早急に対
応しなければならぬと思
う。町としては災害等の未
然防止に努め、緊急性の高
いものについて関係者と協
議し、引き続き計画的に進
めていきたいと考える。

問 ただ今の答弁は「危険木

を事前にリストアップして
おき、危険性・緊急性の高
いものから順に、計画的に
除去する」と解釈してよろ
しいか。

答 **産業建設課参事** その通

りである。

問 現在、学者村には非常に
多くの危険木がある。倒れ
る前に危険木を認定し、緊
急性に基づいてA、B、Cな
どのランク付けを行い、伐
採する必要

がある。危
険木を認定
して伐採す
るためのマ
ニユアルを
作成して取
り組んで頂
きたい。

答 **産業建**

設課参事
危険木の認
定、対応方
針などに不
明確の部分



根元から折れた倒木 (学者村3期)



渡辺 久人
議員

令和7年度長和町予算基本方針について

依田窪病院等への負担金の見直しは

負担金を抑えるようにしたい

は、人口減少が進んでいる

など、負担金を算定した時
と状況が変化しているとい
うこともある。負担金が増

加していく中で、現状の算
出根拠が適正なものである
かどうか、上田地域広域連
合において検討する余地は
あるものと考ええる。

した企業のレンタルオフィ
スやカフェなどの新たな価
値の創出や、「長和町田舎暮
らし体験住宅」の活用を

図り、町への移住者を呼び
込むきっかけとしたいと考
えている。

機構改革について

新設された「移住定住係」とは

空家、移住定住業務を一つの係で進める

地方創生の取組が本格的
に始まってから10年の節目
を迎えた。「国レベルでは

人口減少や東京圏への一極
集中などの大きな流れを変
えるには至らなかつた」と
公表している。

長和町はどうか。移住・
定住に関して、どのような
基本計画を定め、具体的に
どのような事業を展開する

のか。

総合政策課長 「長和町

空き家バンク」を更に充実
させ、貸手と借手のニーズ
を把握し、積極的にマッチ
ングを行い、成約件数の増
加を図っていきたいと考え
る。また、移住相談では、
ニーズを的確に把握し、長
和町の地域資源とのマッチ
ングを図る、空き家を活用

犯罪に対する防犯対策は

先進的な取り組みを学ぶ

近年、犯罪は都心部だけ
でなく、地方でも増え、大

変物騒な時代となった。高
齢者世帯、一人暮らし世帯
が増加するなか、このよう
な犯罪に対する防犯対策を
当然行うと思うが、どのよ
うな事業(対策)を展開して
いくか。

総務課長 田舎だから何

も起こらないと言った概念
は捨て、子どもや女性、高
齢者を狙った犯罪、住宅地

での侵入盗など、安全・安

心な暮らしを脅かす卑劣な
犯罪が後を絶たない。住民
を被害から守り、犯罪に強
いまちづくりを推進するた
め、エンドレスではあるう
が、先進的な取り組みを学
ぶと共に警察など関係する
諸機関などとも連携を密に
し、あらゆる方策を検討・
協議の上、事業実施に向け
て鋭意防犯対策に努めて参
りたい。
(抜粋)

依田窪医療福祉事務組合

及び上田広域連合への負担
金は長和町一般会計の15%
に当たり、長和町には大き
な負担となっている。この
負担金及び負担割合につい
てどのように考えるか、見
直しの検討はできないか。

町長 「病院会計分」、「老

人保健施設会計分」として、
毎年度、構成市町の長和町
と上田市で負担金額を協議
している。負担割合の見直
しについては、上田市との
調整が必須となる。見直し
にはある程度の期間が必要
かと思われるので、先ずは
協議の中で、負担金額を抑
えることができるようにし
ていきたいと考える。

上田地域広域連合負担金



原田 恵召
議員

立岩呑入地区の開発とは

そもそもこの計画はどのようなものか

地域未来投資促進法に基づく開発である

問 立岩呑入地区の開発は突然出てきた話だったが、そもそもこの計画はどのようなものなのか。

答 町長 古町呑入地区の開発は、地域未来投資促進法に基づき、第2期長野県上田地域基本計画の重点促進地域に指定、開発を進めていくとされたものである。

問 先ずは住宅エリアの開発だと思いがどうなのか。

答 総合政策課長 立岩呑入地区については、企業誘致に関する内容の開発を行っていくこととした。

問 土地開発公社において、立岩バイパス東側でコイン精米の北側に住宅団地の計画があったと思うが、止まっているのか、終わってしまっただけなのか。

答 総合政策課長 立岩バイパス東側に住宅団地を造成する計画があった。しかし現在では白紙の状態となっている。

財産区選挙に供託金が始まった理由は

公職選挙法で、町議会議員と同じ手続き

問 なぜ急に供託金制度が始まったのか。15万円は妥当なのか。

答 総務課長 財産区議会議員選挙については、議員定数、任期、選挙権、被選挙権及び選挙人名簿に関する事項以外は、公職選挙法第268条の定めるところによることとされている。この規定により町村議会議員選挙の規定が、財産区議会議員選挙にも適用される。

問 これが続けば、財産区議

答 総務課長 これまでの財産区の選挙では、大半が無投票であったことを考えると町の状況とそぐわない部分もある。長野県や他の自治体と情報交換を行い、必要に応じて対応していく。

問 和田地区のような財産区管理会と、長門地区の財産区議会制度の違いは何か。

答 総務課長 財産区の運営

問 閣議決定された交付金が活用できれば対応したい。

に関する、財産区議会は予算や決算、財産の管理に関する取得や処分等を議決する権限を持つ。管理会は、特別会計をもって町議会が議決を行うが、予算決算や財産処分など重要な事項は管理会の同意を必要とする。

に変更できるのか。その場合の手順は。
答 総務課長 管理会制度への移行には、財産区議会を廃止する必要がある。議会廃止には長野県との協議が必要となり、財産区管理会条例について町議会の議決が必要となる。

福祉灯油を実施できないか

交付金が活用できれば対応したい

問 政府の総合経済対策では住民税非課税世帯に1世帯あたり3万円を給付する方向である。非課税世帯以外にも一人3千円なりの福祉灯油を実施する考えはないか。

策では「物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を引き続き支援するために…交付金を追加する」とされ、灯油支援に関する内容を含む。活用できる交付金であれば対応したい。(抜粋)



萩野 友一
議員

長和町スポーツコミッションについて

長和町スポーツコミッションとは

地域スポーツの振興と地域活性化を図る

問 長和町スポーツコミッションはどのような経緯で設立されたのか。

答 町長 コロナ禍においても推進できる観光施策として、「屋外スポーツ事業や「アウトドア事業」に特化したイベントを実施するべく長和町トレイルラン実行委員会の有志により令和3年3月に設立された。

問 長和町スポーツコミッションの主たる目的は何か。

答 産業建設課長 長和町の特徴ある観光資源やスポーツ資源を活用し、スポーツ関連イベントの誘致を通じて、長和町民のスポーツ振興と地域経済の活性化を図ることを目的としている。

問 長和町スポーツコミッション

ヨンに対する、今考えられる行政としての最大の課題は何か、その克服に向けてどう考えているか。

答 産業建設課長 設立以降モルック導入事業、雪板誘致事業、自転車競技大会誘致事業、レンタサイクル事業、北八ツトレイルinながわ等の事業やイベントが展

人口減少、関係人口の創出について

どのように関係人口を創出するのか

地域外の人に関わりを持ってもらう

問 観光以上、移住未滿という観点の関係人口を増やすために、長和町を知ってもらう手立てを行政はどう考えているのか。

答 総合政策課長 関係人口

開された。課題としては、

収入が主に国の補助金であるため、自主財源を確保して組織として持続可能な体制になって頂き、多くの町民が係わり継続して取り組める事業を創出して頂きたい。町としても、事業運営、組織づくりの面で積極的に協力していきたい。

とは、移住した定住人口でもなく、観光にきた交流人口でもない、地域と多様に関わる人々を指すものである。

関係人口の創出について

は、町が積極的に地域の魅力を発信する必要があると感じている。現状、町のアピール不足は否めない。先

ず長和町を知ってもらい、興味を持ってもらうことが必要であり、より広く長和町のことを知って頂く方策について検討していく。

問 長和町地域おこし協力隊として、長和町の文化に対し深い興味を持ち、積極的に活動している隊員たちに対して卒業後も活動をバックアップする施策を行うことはできないのか。

関係人口の創出について

答 総合政策課長 「地域おこし協力隊移住補助金」「地域おこし協力隊企業支援補助金」等の制度がある。各種支援を実施することにより、地域おこし協力隊の皆様の起業を支援するとともに、町への定住及び町の活性化を図っている。現状では制度補助金以外の費用面での支援は難しい。(抜粋)



モルックで遊ぼう!



羽田 公夫
議員

小中学生の登校拒否問題について

不登校全国34万人、県内7千人超だが

町内小中では9人、欠席時々若干名

問 不登校生の多い報道には驚いた。基準は年間30日以上欠席だが、長和町にはどれほどいるか。また、30日に満たない予備的な児童・生徒はいるか。

答 町長 令和5年度の調査結果が発表され、11年連続で前年度よりも増加し、その原因も精神的な不安定や学業不振・いじめなど原因も多く、学校生活になじめない子どもが多いのが実態と受け止めている。学校としてなじめない要因の解消等に努めるなど、教職員を中心に関係機関と連携して取り組んでいる。

答 教育課長 今年度上半期に30日以上長期欠席があった町内の児童・生徒は

小中学校3校合わせて9名であった。また、欠席が時々あり注視している児童は若干名いる。

問 不登校の子どもたちは各家庭で過ごしているものと思われるが、そこに保護者が居るのか。更に、子どもたちは何をして過ごしているのか。

答 教育課長 一人ひとりの状況が異なるが、学校からの情報によると、父母や祖父母などいずれかの保護者が家に居るものと考えている。何をしているのかは分からないが、家庭訪問による状況の把握、カウンセラー等様々な専門機関と協力しながらの支援、本人から

の求めに応じた支援体制を取っている。

問 登校はするが教室へ入れない子どもに、保健室など別の居場所は確保されているか。

答 教育課長 教室へ入れない児童・生徒の居場所については、小中学校ともに保健室や校長室、職員室、保

健センター、児童館等、様々な場所を利用しながらそれぞれの子どもたちが心の平穏を得られるよう取り組んでいる。また、家庭訪問などで子どもや家庭の状況把握に努め、学業の遅れに關しては、リモート授業やタブレットによる宿題を行うなどの支援をしている。

答 産業建設課参事 町道の維持管理については町が実施するが、財政面において大変厳しい現状がある。産業建設課で所管する予算の範囲内において対応しているので、ご理解頂きたい。

通学路の環境整備について

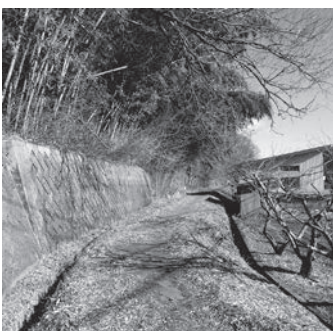
使用されていない通学路を町の管理で

町道の管理は財政的に大変厳しい

問 町道「狐坂下線」を、地元では通称「通学路」と呼び、上組区で春と夏の2回草を刈り、管理している。区も少人数高齢化が進み、手に入らない部分があちこちに

残ってしまう。地元で管理の行き届かない町道は、町の予算で対応できないか。

答 町長 学校保健法第2条の規定が通学路の法的な根拠になっている。上組区の



通学路 (狐坂下線)

(抜粋)



阿部由紀子
議員

和田小学校、小規模特認校制度の現状について

和田の子は行きたい学校を選べない 小規模校の良さを活かすための取り組み

5年生の保護者とながと保育園年長保護者にチラシを配布し、NナビとHPにも掲載を行った。結果は転学相談が3件、内2件は町内1件は町外からで、和田小の見学、校長との面談を行った。1件は長門小学校に入学となり、残り2件は現在思案中である。

保護者の交流にも力を入れ、来年度以降も小規模特認校制度を継続して、制度の醸成を図っていきたい。

(抜粋)

問 令和5年12月の一般質問

で「和田保育園と和田小学校の今後について」というタイトルで保護者の声を伝え、今年2月、保育園の保護者で嘆願書を提出した。

願いは「学区をとりはずして和田地区の子どもたちにも学校や教育を選ぶ権利を下さい」というものと、「早急に和田保育園、和田小学校の保護者の声を聞く場を作って下さい」というものであった。

3月にもらった回答書では令和6年度に「学校のあり方」について検討委員会を設け、課題の検討を行う予定と書かれていたが、その後どうなったか。委員の人数、人員構成は。

答 教育長 委員の候補者の

選定が概ね固まり、人選方法は事務局原案を教育委員会、小学校校長と協議し、首長部局に意見を求め選定した。原案は和田中学校を統合する際の委員会を参考に検討した。

委員の構成は和田、長門地区のPTA役員、保育園保護者会役員、和田学校運営協議会役員、民生児童委員役員、町内自治会長、議会関係者、行政部局関係者、教育委員、小学校長の計25名である。

問 和田小学校保護者、PTA

答 教育課長 小学校の存続

に関する事は、教育委員会だけで決められることでは

なく、地域住民、保護者の

考えが重要になるため、今は行政主導の懇談会を行う段階ではないと考える。一度PTAの中で協議し、話し合った意見を出して頂ければ、自治会長等の地域の代表者も含め協議する。

問 小規模特認校制度の意向

答 教育課長 調査の結果よ

り、制度導入の賛否について賛成が53%で半数を超えたため、制度導入に向け準備を開始することとした。

問 小規模特認校制度への募集は、

答 教育課長 今年度の夏休み

明けに、長門小学校1年か

答 教育長 今年度3

人の相談者があり、小規模校を望む保護者、児童がいることを再認識した。今後は両小学校児童、保



和田小学校

議会改革アンケート 議会事務局 0268 (75) 2059

2025年2月1日(土) 長和町議会

長和町議会では、町民の声を町政に反映するため、議会としての活動に積極的に取り組み、“町民とともに歩む議会”を目指して議会改革に取り組んできました。本年11月、議員任期の4年を迎えるにあたり、町民の皆様のご意見を伺い、議会活動をさらに活発にしたいと考えます。皆様の率直なご意見をお聞かせ下さい。★ P.20～23 の特集「議員報酬を考える」を読んでご回答下さい。



- ★ 設問の数字を○で囲んで下さい。 ★ または右のQRコードからスマホでご回答下さい。
★ 家族で複数人が回答される時は、コピーしてご記入頂くか、QRコードからご回答下さい。

1, あなた(回答者)について

Q1-1 お住まいを教えてください。

- 1, 和田 2, 大門
3, 長久保 4, 古町

Q1-2 性別を教えてください。(任意回答)

- 1, 女 2, 男

Q.2 年齢層を教えてください。

- 1, 10歳代 2, 20歳代
3, 30歳代 4, 40歳代
5, 50歳代 6, 60歳代
7, 70歳代 8, 80歳代以上

2, 議会の公開について

Q3-1 議会を議場で傍聴したことがありますか。

- 1, ある 2, ない

Q3-2 Q3-1で「ない」と答えた方に、傍聴したことがないのはなぜですか。

- 1, 関心がない
2, 仕事、家事、育児などで忙しい
3, いつ議会が開かれるか分からない
4, 傍聴の仕方が分からない
5, ゆいネットで議会中継を見るから
6, その他
()

3, 「議会だより」について

Q4-1 「議会だより」を読みますか。(頻度)

- 1, 毎回読む 2, ほぼ毎回読む
3, 時々読む 4, ほとんど読まない

Q4-2 「議会だより」を読みますか。(程度)

- 1, 丹念に読む 2, だいたい読む
3, ざっと読む 4, 一部を読む
5, ほとんど読まない

Q5 Q4で「ほとんど読まない」と答えた方に、読まないのはなぜですか。

- 1, 関心がない
2, 見た目から読みにくそう
3, 難しそうに思う
4, 読んでも書いてあることが分からない
5, その他、理由をお書き下さい。
()

Q6-1 「議会だより」の内容はどうですか。

- 1, 分かり易い
2, どちらかと言えば分かり易い
3, どちらかと言えば分かりにくい
4, 分かりにくい

Q6-2 「議会だより」の内容はどうですか。

- 1, 面白い
2, 面白い記事もある
3, 面白くない
4, その他、ご意見をお書き下さい。
()

4, ゆいネットの議会中継について

Q7-1 ゆいネットの議会中継を見ますか。

- 1, ほぼ毎回見る 2, 時々見る
3, ほとんど見ない 4, 見ない

Q7-2 Q7-1で「見ない」と答えた方に、見たことがないのはなぜですか。

- 1, 関心がない
2, 仕事、家事、育児などで忙しい
3, いつ議会中継が放映されるか知らない
4, 視聴の仕方が分からない
5, その他
()

(裏面へ続きます)

5, 議会ホームページ (HP) について

Q8-1 議会の HP を見たことがありますか。

- 1, ある 2, ない

Q8-2 Q8-1で「ある」と答えた方に、議会のホームページはいかがですか。

- 1, とても閲覧しやすい(調べやすい)
- 2, まあ見やすい
- 3, 見にくい
- 4, どこにあるか分からない
- 5, その他、気付いたことをお書き下さい。
()

6, 議会について

Q9 長和町議会は「町民に開かれた議会」であると思いますか。

- 1, 開かれている
- 2, どちらかと言えば開かれている
- 3, あまり開かれていない
- 4, 開かれていない
- 5, わからない

Q10 町民に開かれた議会にするためには、どんなことが必要ですか。(複数回答可)

- 1, 「議会だより」の充実
- 2, 傍聴しやすい議会(夜間議会、休日議会)などの実施
- 3, 議会報告懇談会をもっと頻繁に行う
- 4, 議会の SNS を開設する
- 5, ゆいネットの議会中継の充実
- 6, YouTube など で発信する
- 7, その他、ご意見をお書き下さい。
()

Q11 町民の声、町議会から町政に反映されていると思いますか。

- 1, 反映されている
- 2, ある程度反映されている
- 3, あまり反映されていない
- 4, ほとんど反映されていない
- 5, わからない

7, 議会議員報酬について

Q12-1 長和町議会一般議員の報酬17万5千円を増額したいと考えますが、どう思いますか。

- 1, 現状のままで良い
- 2, 増額しても良い
- 3, 減額した方が良い
- 4, どちらでもよい
- 5, わからない

Q12-2 Q12-1で「増額しても良い」と答えた方に、いくらが適当と考えますか。

- 1, 青木村と同じ22万4000円
- 2, 町長給与の30%の22万9800円
- 3, 議員活動量で算出した25万7000円
- 4, 上記以外適当と思う金額をお書き下さい。
()

8, 議会の議員定数について

Q13 長和町議会議員定数は10名ですが、この人数はどう思いますか。

- 1, 人口と比べて、適当な人数だと思う。
- 2, 少ないので、増やした方が良い
- 3, 多すぎるので、減らした方が良い
- 4, わからない
- 5, 2, 3, と答えた方は、何人が適当だと思いますか。()人

9, 長和町議会に期待すること

Q14 議会と議会議員に期待することはありますか。(複数回答可)

- 1, 議会議員の資質を向上する
- 2, 町民の声を町政に反映する
- 3, 町政に対するチェック機能を強化する
- 4, 議会報告を頻繁に行う
- 5, もっと町政への提言を行う
- 6, 町民の相談を受ける窓口をつくる
- 7, 町の将来について町民と語る
- 8, その他、自由にお書き下さい。
()

★ 設問は以上です。最後までご回答頂きありがとうございました。このアンケート用紙は、**長和町役場議会事務局、長久保支所、大門支所、和田支所**までお届け下さるか、議会事務局、議員までご連絡頂ければ、取りに伺います。★ または、**表のQRコード**から回答できます。★ 回答期限は**2月28日(金)**です。

★ お問い合わせは、議会事務局 75-2059 / gikai@town.nagawa.nagano.jp までお願いします。



佐藤 恵一
議員

日本遺産・鷹山リゾートエリアの観光施策

たかやまリゾートの観光ミックス戦略は

新たな観光メニューの創出を実現したい

問 夏季営業のブランシユたかやまスキーリゾートと黒耀石体験ミュージアムなどの観光ミックス戦略は。

答 産業建設課長 令和7年夏より山歩きやサイクリングを中心にした夏季営業ができるように、現在準備を進めている。日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」連絡会においても協議を進め、スキー場の夏季営業とミュージアムの体験事業を

絡めた新たな観光メニューの創出を実現したい。

問 町の観光資源を、縦割りではなく「面として」施策実施できないか。

答 産業建設課長 長和町の観光資源を「面」でとらえる第1歩として、「星降る中部高地の縄文の世界」を中心に据えた「連絡会」を、文化財係と商工観光係が中心となり定期的に開催したいと考えている。

りの観点から「オーガニックビレッジ宣言」に対する考え方は。

答 町長 農地を次世代に引き継ぐための農地集積や地域計画など基本農業施策スタンスは変わらないが、食の安全・安心につながる農作物の生産など、ひとつの農業の在り方として有機農

業の推進を図ってまいりたいと考えている。

令和7年度中に実施計画の策定に係る検討会などの取り組みを行い、オーガニックビレッジ宣言ができるよう努めていく。

問 有機農業・慣行農業と対立軸でなく、持続可能な循環型農業を、長和町の取り組みとしてどのよう

に実現したいのか。

答 産業建設課長 農業不用品や減農薬による環境にやさしい土づくり、農産物直売所を活用した専門コーナーの確保、将来的には長門牧場と連携した堆肥の活用などを通じて、人的交流や関係人口の創出にも繋がりたいと考えている。(抜粋)

オーガニックビレッジ宣言で関係人口増の施策

オーガニックビレッジ宣言で関係人口増の施策

令和7年度中に宣言ができるようにしたい

問 全国的に広がる「有機学校給食」に対する関心やオーガニックに関する高ま

りに対しても適切に対応していくことは関係人口の創出に不可欠である。町づく

「オーガニックビレッジ」とは

有機農業の拡大に向けて、圃場の団地化などの生産から、学校給食での利用など消費まで一貫した取組を、農業者、事業者、地域内外の住民や学校などの関係者が参画して、地域ぐるみの取組を進める市町村のこと。令和7年までに100市町村を目標としており、令和6年8月30日現在129市町村が宣言している。



黒耀石を採掘した縄文人像



龍野 一幸
議員

農業振興について

長和町の再生不能荒廃農地の面積は

179 ha || 東京ドーム39個分ある

問 当町は、令和4年に行われた面積調査では、田は453ha・畑は430ha、計883haの耕作面積となっている。その内、非耕作地は現在の程度あるのか。

答 産業建設課長 令和5年に実態調査をして耕作面積は773ha、遊休地は88haである。また、耕作地へ再生困難と判断された面積は179haとなっている。

問 今後、高齢化と定年延長などでシルバー人材等の人手不足を予想する。草刈りを専門として請け負う個人等を認定事業者として、荒廃化対策は図れないか。

答 産業建設課長 認定農業者制度はプロの農業経営者であることが前提で、5年

後の生産方式・経営管理の合理化等を記載した計画書の提出が求められる。草刈りでは農業経営を営んでいるとは考えられないため認定対象にはできない。

問 住宅周辺の自己保全管理農地では今後管理が困難になる。高齢者が草刈りを外部に依頼した費用に対し、補助は付けられないか。他の市町村では事例もある。

答 産業建設課長 自己保全管理地や遊休農地は所有者の負担を伴う性格のもの。この基本原則を踏まえると困難である。

問 市民農園事業の利用率は高く、定員に達している。今後自宅周辺の耕作者不在が予想される個々の農地を

市民農園のような集約的な考えを排除し、耕作希望者が自由に選択できるように対策は採れないか。

答 産業建設課長 市民農園は農家でない方の趣味や生きがいの一環で利用されている。住宅地周辺の農地活用に関しては様々な課題があり検討と配慮が必要と考える。

問 文部科学省は大学と地方とを連携し(地方×大学)、地方創生に協働で地域が抱える課題解決に取り組んでいる。更なる大学の受け入れ推進や、既に交流のある東京農業大学がより一層取り組み易い環境整備を。

答 産業建設課長 地方創生に取り組む新たな大学の受



住宅周辺の農地と耕作放棄地

け入れに関しては、町の体制確保に課題もあり、慎重な判断が必要と考える。東京農業大学に関しては、圃

場の現状を含め、大学側の意向や優先順位を勘案しながら、対応を検討したい。(抜粋)

意見書

長和町議会では、12月議会において、議員提出による意見書1件と、採択した陳情をもとにした意見書の計2件を、全員賛成により採択し、国等に提出しました。

再審法改正の早期実現を求める意見書

・提出先 内閣総理大臣・衆議院議長他2機関

間違つた有罪判決で無実の罪を着せられたえん罪被害者を救済するための最後の砦として「再審」という制度がある。しかし、無罪を主張するものの、えん罪を晴らすことができずに苦しんでいる方々がいる。その大きな原因に、法律の規定が極めて不十分ことから、証拠開示を含めた再審事件の審理において裁判所ごとの不合理な格差や手続の長期化などが生み出されているという点がある。えん罪被害者の速やかな救済のため、下記の点を含む再審法の改正を求める。

記

- 1 えん罪被害者の救済の観点から実効性のある検察官による証拠開示の規定を設けること
- 2 1の証拠開示制度を実効的に担保する捜査機関における適切な証拠の保管、保存制度に関する規定を設けること
- 3 再審開始決定に対する検察官の不服申立てを禁止する規定を設けること (要旨)

提出者 佐藤恵一 議員

選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書

・提出先 内閣総理大臣・衆議院議長他7機関

現行の民法第750条では「夫婦は、婚姻の際に定めるところに従い、夫又は妻の氏(姓)を称する」とし、夫婦別姓での婚姻を認めていない。現代においては、男女とも生まれ持った氏名で信用・実績・資産を築いてから結婚を迎えることも多く、婚姻に伴う改姓により結婚前の姓を引き続き名乗れないことが支障となり社会的不利益・不都合や精神的苦痛を被る事例が増加している。加えて、婚姻に伴い約96%の女性が姓を変更して夫の姓になっており、多様性を認めるジェンダー平等の観点からも、婚姻時の姓の選択を認めることは、女性活躍の推進にも寄与すると考える。選択的夫婦別姓制度の導入は、夫婦別姓、夫婦同姓を選ぶ双方に対して権利を保障し、国民それぞれの思いをかなえる選択肢を実現できる。これらのことから選択的夫婦別姓制度を導入するよう強く要望する。(要旨)

提出者 田福光規 議員

臨時会

11月6日(水)、令和6年長和町議会第4回臨時会が開催され、令和6年度一般会計補正予算2件について審議し、いずれも全員賛成で可決されました。

令和6年度長和町一般会計補正予算(第4号)

既定の予算総額に947万4千円を追加し、予算総額を61億1888万2千円とする。

■選挙費947万4千円の増 10月27日に投票された衆議院議員選挙に係る支出を増額。

令和6年度長和町一般会計補正予算(第5号)

既定の予算総額に564万円を追加し、予算総額を61億2452万2千円とする。

■物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業564万円の増 定額減税額に満たない人に減税分を給付する。給付対象者数が増えたことによる増額。

議会懇談会 ■ 委員会視察研修 広域 ■ 組合議会 活動報告 ■

- 立科町・長和町議会議員研修会
- 青木村・長和町議会議員研修会

Harada



長和町の 歴史と文化を 再認識

10月4日(金)に立科町議
会と、10月10日(木)に青木
村議会と、長和町において
議会議員研修会を同内容で
開催しました。

第一部は、和田宿におい
て、長和町コンシユルジュ
の方々の本陣やかわちやの
建物や歴史について説明し
て頂きました。立科町には
芦田宿があり、青木村には
東山道がありました。現
在は名残のある道や建物が

少なく、和田宿の説明を
受けながらよく残ってい
ると感心していました。

特に本陣における皇女和
宮の利用したと言われる
厠(トイレ)など、興味深
く話を聞きました。本陣
は、門が丸子狐塚の向陽
院に、座敷が丸子依田の
龍顔寺に移設されている
など、残っていたればかな
り広い面積であったこと
が偲ばれ、幕末ロマンに
浸りました。

第二部は、信州立岩和
紙の里ふるさとセンターに
移動して、和紙作り体験と
してうちわづくりを行いま

した。出来上がったうちわ
は乾かして後日届けるもの
ことで、真剣に竹の骨組み
の上に色のついた和紙の原
料で絵を描いていました。

体験場には多数の学校が林
間学校でうちわづくりをし
た作品が乾かしてあり、小
学生が楽しみながら長和町
での思い出作りができたの
かなと思いました。長和町
の議員でも、施設に入るの
も作品を作るのも初めての
体験との話もあり、あらた
めて和田宿や和紙の里に触
れて、地元の魅力を再発見
することが出来ました。

(報告・原田恵召議員)



和田宿本陣で説明を聞く：立科町議会



和紙の里でうちわづくり：青木村議会

■ (株)マウント長和と議会との懇談会



長和町活性化 はたかやまス キー場から



Hata

ブランシュたかやまスキー場の年末年始

10月10日(木)、立岩和紙の里・ブランシュたかやまスキー場・姫木平自然の家を指定管理者として運営する(株)マウント長和と議会との懇談会を開催しました。公設民営として再スタートを切ったブランシュたかやまスキー場ですが、コロナ禍や温暖化の影響を受けて、非常に厳しい現実を直面し悪戦苦闘の経営を強いられています。

懇談は、(株)マウント長和から提出された収支計画と借入金の返済計画書に基づき、スキー場の経営安定を目指し、議員からの質問にスキー場の説明という形で進みました。

町や金融機関への返済とこれからの投資計画にも触れ、それらの妥当性に関する質問に対し、非常に厳しい経営環境ではあります。再建に向けてしっかりと返済計画を立て、町の協力を得ながら、自らの経営努力で着実に取り組んでいきた

い、との返答がありました。また、来季から始まるスノーボードの計画については、安心してスキーヤーとスノーボーダーが楽しめる環境作り、新しい客層の獲得に向け努力する。そのために3月17日から試験的にスノーボーダーのモニターを導入し、問題点の確認と準備を始め環境整備に着手したい、とのことでした。

(報告：羽田公夫議員)

■ 長和町商工会と議会との懇談会

町商工業の 課題を 共有していく

Ogino



「マルメロの駅ながと」にある長和町商工会館

11月29日(金)、長和町商工会役員と議会との懇談会を開催しました。

商工会より議長宛に、商工会及び町内事業者の活性化に向けて、(1)事業者向け融資の利子補給延長について (2)長和の里地域いきいき券助成率の延長について (3)長和町住まい快適促進助成延長について (4)会員企業の求人支援について (5)事務局長設置に伴う県補助金の補填について (6)町

内飲食店マップ「まんぷくながわ」のデジタル化についての要望書が提出されました。要望について、商工会より説明を受け、議会としても共通の課題とする意識を持ちました。

長和町の経済をけん引する商工会との懇談会

はこれからの町の経済を考えるにあたり、大変貴重な時間となりました。長和町商工会は会員数が微増する県内でも稀有な団体となっています。商工会では、経営改善普及事業、地域総合振興事業、経営発達支援事業、事業継続力強化支援事業を行っています。これからも町の経済発展のために行政と団結し邁進していただくことを願います。

(報告：荻野友一議員)

■ 議会報告懇談会



第1日 大門基幹集落センター

議会報告懇談会を4地区で開催!



■ 令和6年度第2回目の議会報告懇談会を11月18日(月)から20日(水)の3日間(月)にわたり、大門・長久保・和田・古町地区の4会場で開催しました。

今回は、①9月定例会で審議した令和5年度一般会計決算に関する報告 ②デマンドバスについて ③議員報酬の見直しについての3つのテーマを中心に、報告と質疑を行いました。

※配布資料：◎広報ながわ令和5年度一般会計決算書(抜粋) ◎議会だより第76号 ◎議員報酬検討資料

それぞれテーマについて、多くの意見や要望が出されました。抜粋して掲載します。

●令和5年度決算に関して：行政事務包括業務委託料の1億5870万円の支出があるが、町独自で出来ないものか。委託の内容と規模を知りたい／和田財産区の計上の仕



第2日 長門町民センター(長久保)

方が広報と議会だよりで異なっていて戸惑った。

●デマンドバスに関して：病院での受診後、予定より早く用事が済んだが対応してもらえた／帰りの便は希望する場所で降車できた／乗車場所が限られる／町外の乗降箇所を拡大してほしい／温泉利用後など帰りの足が無い、運行時間の拡張を一人での利用はもつたいない

デマンドバス運行に関しては町民の皆さんから良い

評価が出された。一方、運行時間にもう少し幅を利かせてもらいたいという要望も多くある。今後JRとの協議の他、社会福祉協議会の「なつちやん便」との協力関係も更なる利便性向上に繋がる~~と考える。~~

●議員報酬について：議員のなり手不足や女性・若手議員の少なさ、立候補者数の減、定数割れなどの主要な要因として議員報酬の低さが言われている



第3日 古町コミュニティセンター

ること、近隣町村の報酬額の実態、過去約30年間変わらぬ議員報酬。令和6年上半期の議員活動日数を根拠にした原価方式による算定額などを資料で説明し意見を伺った。(詳細は20頁)

：若者が参加するには時間的にも現状の報酬額17万5千円を多少上げても経済的に無理があり、兼業するしかない／極端な改正をしてしまうと考える／報酬を上げるにしても人口減少が進む中、税収も減る。財源はどうするのか／町民が納得できるように説明は必要 等々、多数の方のご意見を頂いた。

令和7年11月で現在の議員任期が満了を迎えます。定数確保することや多様な考えを備えた議会にするためにも、議員報酬の見直しの必要性を感じます。ご理解とお知恵を頂けると幸いです。

(報告：龍野一幸議員)

■ 長和町スポーツコミッションとの懇談会



自転車 e-bike

スポーツを通じて交流人口を増やす



Sato

11月21日(木)、総務経済常任委員会では、長和町スポーツコミッションとの懇談会を開催しました。

長和町スポーツコミッションは、スポーツを通じて地域の魅力を発信し、交流人口の増大を図り、スポーツ振興と観光振興及び地域の活性化を目指すために設立された組織です。

長和町スポーツコミッションは、美ヶ原トレイルランの実行委員会から活動範囲を広げ、スポーツ庁等の補助金を活用して、トレイルラン、レンタサイクル、モルック事業推進、雪板(ゆきいた)誘致、自転車競技大会誘致事業など、多岐にわたり事業を展開中。また、旧和田中学校改修計画を立案し、令和5年にボルダリングジムを設置、スポーツを通じた健康の増進、子どもの遊び場学び場などのテーマをあげて住みやすい町づくりの事業にも着

上田地域広域連合議会



Watanabe

10月22日(火)から24日(木)の会期で、上田地域広域連合議会10月定例会が開催され、令和5年度上田地域広域連合一般会計及び特別会計決算の認定、令和6年度一般会計及び特別会計補正予算、

手している。

現在、旧中学校の水道施設、防火施設等工事の必要性から中学校跡地利用が中断しているが、財源を確保して事業展開を図りたい旨の説明をうける。

委員からは、なかなかスポーツコミッションの皆様と話し合う機会が少なく、懇談会を通じて活動内容やこれからの展開を聞くことができた、直面している課題等が分かったなど、有意義な懇談会だったとの感想が聞かれました。

(報告：佐藤恵一議員)

条例案1件、承認1件について審議が行われ、全ての議案が全員賛成で認定、可決されました。

土屋上田地域広域連合長から、「広域連合の最重要課題である資源循環型施設建設については、対策連絡会と懇談会を開催し大詰め段階を迎えている。地域医療対策については、救急医療体制が大変厳しい状況だが再構築に向け鋭意検討を進めている。各クリーンセンターは耐用年数を超えていることから、必要な修繕を行いながら延命化に努める。介護保険については新規申請件数が増加している」など、説明がありました。

■ 一般質問

- (1) 消防力の充実について
- (2) 広域観光行政について
- (3) 消防行政と地域医療対

令和5年度 上田地域広域連合 会計別決算状況 (単位：円)

会計別	歳入決算額	歳出決算額	差引残額
一般会計	2,479,427,697	2,172,473,880	306,953,817
ふるさと基金特別会計	121,073,555	97,024,000	24,049,555
介護保険特別会計	216,640,710	197,575,393	19,065,317
消防特別会計	2,736,071,169	2,662,529,360	73,541,809
特別会計合計	3,073,785,434	2,957,128,753	116,656,681
合計	5,553,213,131	5,129,602,633	423,610,498

策について

* 質問・答弁内容は上田地域広域連合広報紙93号に掲載されています。

(報告：渡辺久人議員)

議会改革

地方議会の現状

全国的に町村議会議員のなり手不足が言われています。令和5年の4月までの4年間で、全国926町村議会議員選挙において、254町村が無投票、299町村で定数を辛うじて1名上回る選挙となり、約60%の町村がなり手不足の危機にあるとされます。長和町議会も前回令和3年は定数11の選挙となり、議員のなり手不足町村の一つに含まれます。

議会議員の構成について、男女の構成比は、全国は86・14、長和町は9・1と男性が圧倒的多数を占め、議員の年齢層は60歳以上80歳未満が全国は71%余、長和町は80%となって、住民構成と比べて

★議会の多様性を担保し、担い手を増やすために！

議員報酬を考える！

★長和町議会では、議会改革を進め、議会に多様な人材が参画できるように、議会議員報酬についても検討してきました。

多様性を欠いており、特に若い世代や女性の地方自治への参画が進まず、住民自治の危機、持続可能性の低下とも考えられます。

この理由、特に若い世代が町村議会議員に立候補しない主な要因の一つに、議員報酬の額が低くこれだけでは生活に支障が出る可能性があると言われます。議員の請負禁止規定の緩和もあって、比較的兼業しやすいとされる自営業者も、議員と兼業する時間を取ることに無理があります。

一方、平成の大合併により町村数が減少すると、行政改革の流れを受け、議員定数も削減されました。長和町でも、平成17年の長和町発足時の14人から12人、現在では10人まで減りました。定数が少なくなったことにより、地域代表

の意味が薄れ、当選に必要な得票数も多く必要になり、立候補ににくい状況を生みました。年齢構成の多様性も失われ、議会本来の役割であるはずの、多様性ある議員による多方向からの闊達な議論が、失われてきたと言えます。さらに、議員数が減ったことで、議員ひとり1人の議会における実質的な負担が多くなりましたが、それに対する議会議員の報酬額については全く変わっていない状況が続いています。

え、この金額は旧長門町が平成7年に改定したときの報酬額を踏襲しており、長門町時代を含め30年ほど変わっていないと言ったことになります。

地方議会議員の報酬が定められたのは、戦後まもなくの1947年の地方自治法施行からで、日当の報酬制が導入されました。続いて、56年の法改正で、期末手当を伴う実質的な月額報酬制になり、61年に、現在では無くなった議員年金制度ができて「稼ぎを伴う務め」としての議員報酬制度となりました。

高度経済成長期の社会的な給料の上昇を受けて議員報酬額を引き上げる自治体が多くなり、国が旧自治省から特別職等に対する報酬審議会設置に関する通達を発し、

議会議員報酬の現状

長和町議会議員の報酬は、現在月額17万5千円、手取りは15万2千円ほどで、この金額は長和町になって20年変わっていません。加

現在の仕組みがほぼ整いました。

これを受け、1969年に全国市議会議長会が市議会議員の報酬を市長の1/2の水準にすることを、78年に全国町村議会議長会が町村長の30%水準という見解を発表したことから、現在の市議会議員と町村議会議員の報酬額の差が決まり、今に至っています。

長和町では、町長の月額報酬は76万6千円ですので、その30%とすると22万9800円がその水準と言っことになります。現在はその金額に到底届いておらず、現状の報酬額の基礎となる根拠はどこにも見当たりません。

議会活動を評価する

長和町議会では、議員定数が削減される中で、議会活動の充実に向けて議会改革に取り組んできました。

議会基本条例を制定して議会活動の指針を定めて、議員が理念を共有して活動する体制をつくり、災害時等に対応する議会BCPを作成して、危機管理に活動できる組織としました。また、広報広聴常任委員会を設置、議会だよりモニターを依頼して議会広報の充実

に努めるとともに、定期的な議会報告懇談会を開催して、町民の声を聞く機会を設けています。また、議会モニター制度をつくり、議会運営や議会活動について意見を聴いてきました。

議会活動の充実とともに、議会活動に関わる日数も増加しています。長和町議会では、全国町村議会議長会が提案し、今日多くの町村で採用されている「活動内容を踏まえた原価方式」のモデルを採用して、現在の活動に合わせて報酬改定を審議して頂きたいと考えています。

【活動内容を踏まえた原価方式】

令和6年度上半期6カ月の活動量を調査。
 ①議会本会議、委員会、議会全員協議会、議会報告懇談会、研修会などの議会活動の日数を積算。
 ②一般質問に関する調査と作成、議案に関する調査研究、行事等への出席などの時間を積算して1日8時間で割って算出した議員活動の日数。
 ③①+②の一般議員4名の最大最小を除いた中央値を計算すると約51日。
 ④町長の上半期の活動量を、平日に休日祝日の1/2を公務として加えると、約152日。
 ③/④

の値を、町長の給与に乗じて算出した値に25万7013円が議員報酬となり、⑤。(A表)議長、副議長、委員長の報酬は議長会で示された計数を乗じて算出

議員報酬改定の動き

議長会が実施した町村議会実態調査によると、令和5年7月現在の平均報酬月額、全国

が21万8218円、長野県が17万6286円で、長和町は長野県の平均額よりやや少ない額となっています。

近隣町村では、下諏訪町が23万7000円、立科町が19万6000円、御代田町が23万5000円、坂城町が22万4000円。(B表)青木村は16万4000円でした

A表【活動内容を踏まえた原価方式の式と計算】

式) $\frac{\text{議会・議員活動の日数}}{\text{町長の職務遂行日数}} \times \text{町長の給料} = \text{議員報酬額(円)}$

計算) $\frac{51 \text{日}}{152 \text{日}} \times 766,000 \text{円} = 257,013 \text{円} \dots \text{⑤}$

常任委員長 = ⑤ × 1.03 = 264,723 円
 副議長 = ⑤ × 1.10 = 282,714 円
 議長 = ⑤ × 1.36 = 349,537 円

B表【議員報酬の近隣市町村との比較】 令和6年12月決定(円)

区分	議長	副議長	議員	町村長	人口(人)	議員数
長和町	261,000	196,000	175,000	766,000	5,664	10
青木村	305,000	246,000	224,000	740,000	4,179	10
立科町	289,000	211,000	196,000	681,000	6,782	12
下諏訪町	328,000	266,000	237,000	762,000	18,923	13
坂城町	340,000	243,000	224,000	810,000	14,183	14
東御市	396,000	331,000	304,000	838,000	28,958	18
上田市	542,000	475,000	443,000	996,000	151,540	30

が、この12月議会で報酬改定を行い、4月の選挙以降22万4000円になります。今年度、青木村を含め5町村で報酬改定が行われ、東信では佐久穂町が21万8000円になりました。

長和町でA表の額のように報酬改定を実施すると、財源が約1400万円必要になります。が、これまで議員定数を4人削減しているため、その減った報酬額分の約1170万円を充てることは考えられないでしょうか。これまで削減した議員の報酬を含めて報酬改定していれば、現在よりも7万円増の24万5000円になっていたと算定できます。

現在の長和町議会議員の任期は11月末までなので、遅くとも11月初めには議会議員選挙が実施されます。議会議員のなり手不足を解消し、これからの長和町と議会を担う若者や女性を含む多様な人が参加する議会になるよう、報酬を含め、議員に立候補できる環境を整えていきたいと思えます。

「議会改革アンケート」を実施します。皆様のご意見をお聞かせ下さい。

第2期「議会モニター」会議 一年間、ありがとうございました!!

■ 第2期「議会モニター」の皆様には、令和6年2月から、4回の定例会を中心に本会議や委員会の傍聴、ゆいネットの視聴や議会だよりの評価などをお願いして活動して頂きました。

令和6年12月定例会が閉会したことを受け、1月9日(木)にモニター会議を開催して意見や感想を伺いました。その一部を掲載します。なお、第2期議会モニターの任期は、今回で終了となります。

■ 提出して頂いた質問や意見は、委員会等で検討して、できる限り速やかに対応していきます。

■ 議会モニターの見解・感想
開会日 動画視聴で十分だが、傍聴の方が集中して聞くことができ。一年に1回ぐらいは傍聴する仕

組みがあるとうい。

■ 一般質問 判りやすさを高めるために図表・数字等の視覚情報の活用が必要と感じた。また、早口にならないよう持ち時間を増やしてはどうか。

■ 一般質問 町民にもわかるように、専門的な語句はやさしい説明を入れて質疑に移ってほしい。

■ 常任委員会 行政にはあたり前のことでも議員はもちろん町民にとっては不可解なことが多い。相手の目線に立ち、親身な説明を。

■ 議会運営全体 議会モニター制度は、フルタイムで出勤している方、子育てや介護をしている方、仕事をもっと忙しい方などはかなりハードルが高い。もう少し負担が軽めのモニターがいてもいいのでは。浅く広い議会と町民との関わりを模索していければよいと思う。

(抜粋)



「議会モニター会議」を終えて

表彰

森田公明議長と羽田公夫議員が 自治功労者表彰を受けました



議場において羽田議員への表彰伝達を行いました



県町村議会議長会総会で表彰を受ける森田議長

森田議長の議会概説⑬

● 今号20ページからの特集で、議員報酬について書きました。長和町議会では、地方自治における二元代表制の一翼を担う議会を、多様な町民の代表にふさわしい議員で構成し、より町民の負託に応えられる組織にするため検討を重ねてきました。

問 「議員のなり手不足が深刻化している…。」

答 前号で書いたように、議会の議員構成が60歳以上80歳未満の男性に集中し、長和町議会も住民構成と比べると多様性を欠いています。若者や子育て世代、女性の参加を促すには、報酬だけでなく、厚生年金への加入や兼業禁止の緩和などの待遇改善に加え、子育ての最中でも議会に参加できるような環境づくりと、自由で闊達な議論が展開される議会の魅力を伝えることが必要だと考えています。それに向けて議会セミナーを開講します！

森田公明議長と羽田公夫議員は、議会議員として10年以上在職した功績により長野県町村議会議長会から自治功労者表彰を受け、12月定例会に先立ち伝達式が行われました。両議員は平成25年12月に長和町議会議員に初当選し、社会文教常任委員長、広報広聴常任委員長などを歴任されています。森田議長は、議長として5年以上在職した功績による表彰も受けました。

Morita



● 次は新しい議会の役割を概説します。

■ 第1回募集締切 2月27日(木)
申込み↓
QRコードから
お申込み下さい。
お問い合わせ 長和町役場議会事務局
02698(75)2059
Mail: gikai@town.nagawa.nagano.jp
詳細は募集締切後にお知らせします。

■ マチイロアプリを入れると、スマホやタブレットでながわまち議会だよりを見ることが出来ます。

マチイロ
まちを好きになるアプリ



◇ 議会を学ぶ! ◇
議会セミナー開催!!
議会や議員の仕事に興味のある方、議会の役割や議員の活動について一緒に学びませんか!

長和町 あの人を訪ねて

— 第23回 —



ふるおか まりこ
古岡 真理子 さん
(長久保13区)

略歴・活動

1976年山梨県生まれ。日本映画学校卒業後、助監督として映像制作に携わる。結婚を機に事務職へ転職。2018年に夫と二人で東京から上田へ移住し、2021年から長和町在住。

広報広聴常任委員会が町民の皆様を訪れ、意見や活動をお聞きします。

問 どうして長和町に？

答 初めて長和町に来たのはおそらく、2003年頃だと思います。神山征一郎監督の映画の、いちばん下っ端の助監督として採用され、監督の学者村の別荘にお邪魔しました。その後長和町や上田近辺に何度も口々に訪れる中で、信州は落ち着いてきてきれいでいいところだなあと思っていました。元々山や自然、動物や鳥が好きで、いつかは田舎暮らしをしたいと思っていたのですが、東京オリンピック開催が決まった頃に思い切っ

問 今はどんな仕事を？

答 在宅で会社の経理・労務で本気で地方移住を検討し始めました。とにかく仕事がなければということ、夫婦で転職活動をしたところ、たまたま夫が上田の会社に転職が決まり、ひとまず上田の賃貸に引越したのですがやはり戸建てが欲しくなり、いろいろ探してまたもやたまたま今の長久保の中古住宅を見つけました。こうやって今、助監督時代によく来ていた長和町に住んでいることに、不思議で素敵なご縁を感じています。

の仕事をしています。会社は東京にあるので月に2回ぐらい、新幹線で出社しています。

問 今後、長和町でやりたいことは？

答 都会は楽しいけれど、消費するだけのような虚しさや行詰りを感じていました。地方は過疎を始め課題だらけに見えますが、それは可能性でもあると思います。マンパワーが少ない分、一人の思いや言葉が伝わることに手ごたえを感じます。畑、山菜、きのこ、猟草刈り、映画祭、議会モニター等々興味があることがたくさんあり、全部やるには時間がぜんぜん足りないのですが、今後の目標は、システムエンジニアの夫と私の事務のスキルを合わせて町の皆さんのお役に立てる会社を起業することです。移住してきてから町の方にたくさん親切にしてもらいました。よいことと楽しいことを積み重ねて、少しでもお返しできるような自分でありたいです。この場所で新しいことにチャレンジできることにワクワクしています。

長和町議会議員から 町民の皆様へ

議会から町民の皆様へのお知らせや議員の思いなどを掲載します。第77号は、**田福光規**議員です。



▼12月議会で嬉しいことがありました。「再審法改正の早期実現を求める意見書」「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」が全員賛成で可決されたことです。

▼「再審法…」は、

長野県弁護士会から提出された陳情が本会議で採択され、追加提案されました。「選択的…」は、議員有志で相談して私が提案しました。▼長和町議会では最近、陳情や意見書の提案があると内容をよく理解できるよう事前の学習会を行っています。今回も「再審法」は、長野県弁護士会から講師を招いて約1時間の学習討議を行い、その後、「選択的夫婦別姓」の学習討議も行いました。▼その成果か、他自治体に比して稀有な全員賛成での可決となりました。

ながわまち 議会だより 広報広聴常任委員会

委員長 羽田 公夫
委員 龍野 一幸
佐藤 恵一
田福 光規
渡辺 久人
編集 森田 公明

■ 町政や議会、「議会だより」に関するご意見や感想をお寄せ下さい。

■ 長和町議会事務局 〒386-0603 長野県小県郡長和町古町 4247-1

電話：0268-75-2059 / FAX：0268-68-4139 / メール：gikai@town.nagawa.nagano.jp